

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 (ゆりのね こどもDayさほーと11)

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			定員に対する十分なスペースを確保している
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			適切に配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			全面バリアフリーである 今後トイレの手すりの設置を検討中
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			期間、期日を定めていないが、必要に応じてその都度スタッフ同士の意見交換の場がある
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		2018年2月に予定しております
	⑥	この自己評価表を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後検討中
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			事業所内の勉強会、また研修に出席している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			より多くの情報収集を心掛け信頼関係を大切にする事により深くニーズや課題を分析できるよう取り組んでいる
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		個別の支援計画で状況を把握しているがK式などの標準化ツールは利用していない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			スタッフ全員で行っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			スタッフと児童の割合は1:1~1:2 関わる時間を大切にできる。 一人ひとりの観察を大切にしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		課題は決めているが細やかな設定はされていないので今後の課題である
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			送迎、利用者の再確認後、注意事項や個別支援、役割分担等の申し送りを行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			個別支援、担当者からの報告、また送迎時の保護者からの報告を取りまとめ必要に応じて書面、LINEにて共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援の検証・改善につながるよう努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			利用者、保護者とともに判断している
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			児童の発達に応じて、楽しく取り組めるように 組み合わせを工夫して支援している
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<input type="radio"/>		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			保護者を通じて毎月学校予定表等のコピーをいただき、情報共有し、連絡調整は事業所、各車の携帯電話、またはPCメール等で行っている

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアが必要な利用者はいないが、体制は整えてある
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者から話を伺い、情報共有と相互理解し支援の質を高めるよう努めている
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今年2名の就職が決まっている支援内容等の情報を書面にし提供を予定している
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関を連携し、助言や研修を受けているか		○		研修等は受けている
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		1日支援では児童館で活動、平日もできるだけ公園で機会を設けている
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		モニタリングや送迎時、また電話等で伝え合う機会を設け、共通理解に努めている
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングは大切にしている利用者が迷わないように家庭と同時進行で進めていける支援に努めている
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時に説明している また自己負担額は毎回連絡帳にも記載している
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談・話しやすい雰囲気作りを心掛け、主に送迎時に話をさせていただいている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		1年に1回以上の保護者会を開催し親睦を深めている
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		日常的に、ご意見・ご要望はグループLINEにて 全員周知する事とし、迅速かつ適切に対応するように努めている
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		利用者の様子や、支援内容を分かりやすく伝える為、また行事予定や変更等もお手紙等で配布している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか		○		
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		信頼関係を築いていけるように、連絡帳やお手紙のやりとりを大切に、直接お話する時間を設けている
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	パザー等を検討中
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		事業所スタッフは周知できるよう対応済 また、保護者へは配布済
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年1回避難訓練実施 次回は2月を予定している
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をされているか		○		虐待防止のためのプリント等の閲覧 また話し合いの場を設けている
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		基本的に身体拘束は行っていない
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		○		現在食物アレルギーのある利用者はいない
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハット作成時、反省と今後の話し合いを行っている